令和5年度の重点課題

- ・男子は殆どの種目で、県平均かつ全国平均値を上回ることができたが、立ち幅跳びが下回っていて、跳躍力に課題がある。
- ・女子もほとんどの種目で、県平均かつ全国平均値を上回ることができたが、長座体前屈が下回っており、柔軟性に課題がある。

上記の課題を受けて具体的に取り組んだ事項

- 体力テストを行う前に、自らの体力について関心をもちさせる。実施後、結果について振り返り、自己の体力向上のために何をどう取り組むかを考えさせた。
- 三津体操の中に柔軟性を高める運動があり、体育の中で繰り返し行った。
- 体育の授業の準備体操の中で、瞬発力や柔軟性を高める運動を取り入れた。

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和5年度)・全国平均値(令和4年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.29	16.86	32.29	43.00	62.71	8.98	154.29	31.57	56.86	第5学年	19.36	19.45	35.09	41.55	45.64	9.45	152.82	17.27	59.18

県平均値かつ全国平均値未満

令和6年度新体力テストの結果 県平均値(令和6年度)・全国平均値(令和5年度)との比較

男子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点	女子	握力	上体起こし	長座体前屈	反復横とび	20mシャトルラン	50m走	立ち幅とび	ボール投げ	体力合計点
第5学年	17.29	16.86	32.29	43.00	62.71	8.98	154.29	31.57	56.86	第5学年	19.36	19.45	35.09	41.55	45.64	9.45	152.82	17.27	59.18

県平均値かつ全国平均値未満

運動(体を動かす遊びを含む)やスポーツをすることは好きですか

男子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い	女子	好き	やや好き	やや嫌い	嫌い
第5学年	87.50	0.00	0.00	12.50	第5学年	40.00	40.00	20.00	0.00

学校独自の意識調査

○運動の好きな児童の割合は、男子は88%で、女子は80%である。殆どの児童が、運動することに対して前向きである。外遊びを楽しむ児童が多い。

重点課題

情意面での課題

- (情意面での課題)
- 男子で、運動が「嫌い」と答えた児童が約13%いる。

体力面での課題

- (体力面での課題)
- 男子は、上体起こしと長座体前屈において、県平均かつ全国平均値を下回っている。
- 女子は、長座体前屈において、県平均かつ全国平均値を下回っている。

令和7年度の重点目標値

- 運動が嫌いな児童の割合を減らす。
- 児童の柔軟性を高め、長座体前屈の記録が県平均かつ全国平均を上回る。

重点課題に対応した改善する取組内容及び方法

体育の授業で行う取組内容

- 体力テストを行う前にデータを確認させるなどして、自らの体力について関心をもちさせる。実施後、結果について振り返り、自己の体力向上のために何をどう取り組むかを考えさせる。
- 準備運動で柔軟性が高まる運動を取り入れていく。
- 運動嫌いな児童も自然に体力をつけていけるように、二人組やグループになって楽しく運動できる指導法や内容を工夫する。

体育の授業以外で行う取組内容

- 児童会を中心に、全校や縦割りグループで楽しく遊ぶ活動を取り入れていくことで、運動することの楽しさを感じさせる。
- ランニングタイムを設け、全校児童が自分のペースで走る場をもつことで、自分の体力が向上することの実感を味わわせる。